

事業所名

クローバーキッズ矢上第2

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

5月

1日

法人（事業所）理念		私たち藤本グループは、医療・福祉事業を通して利用者様の生活や健康回復の手助けを行い、地域社会に貢献すると共に全従業員の幸福を追及します。						
支援方針		<p>◎クローバー（希望・愛情・健康・幸福）を皆様へ。医療・福祉業務に職する限り皆様に希望を持たせられるように全スタッフが全ての方々に愛情を持って接し、健康で幸福な生活を送れるように努力しグループを挙げて世の中に貢献いたします。</p> <p>◎自身の健康に留意し、常に元気に笑顔で対応します。利用者様に対応させて頂ける限り、自分自身が心身両面であり続ける様に摂生し、常にプロ意識を持ち、明るく笑顔で対応します。</p> <p>◎可能な限り最良の医療・福祉サービスを提供します。全スタッフがQSCの維持・向上に努め、利用者一人一人に納得して頂けるように、最適で尚且つ質の高い対応を実践致します。</p> <p>◎"ありがとうございます"の感謝の気持ちを込めて！藤本グループ全スタッフは、医療・福祉業務に携われるという事に感謝し、利用者様の為に心から行動し、利用者様の幸せを心から喜び、ありがとうございますの思いを持って常に精進致します。</p>						
営業時間		8時	30分	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	来所時には必ず手洗いうがいを行い健康を意識してもらい、毎日の掃除（仕方）を通じて気持ちよい生活を送ってもらうようにします。また、食事支援を通じて食べ方、箸の持ち方を教え楽しい食事ができるようにサポートします。SSTを通じて早寝早起きを伝えて行き、規則正しい生活を送れるように支援します。						
	運動・感覚	ビジョントレーニング・サーキットトレーニング・体幹トレーニング・柔軟体操を通じて体の動かし方やバランス感覚を養っていきます。また、畑や川遊びを通じて自然を体で感じてもらう支援を行っています。工作や実験では指先のトレーニングや五感で感じられるように支援します。						
	認知・行動	学習の時間を設けて、集中して取り組める環境作り、学力に合わせたプリント学習を準備しています。また、プログラムの見通しを分かりやすく「見える化」「タイマーの活用」を取り入れて児童自ら行動を起こせるようにアプローチを行います。						
	言語コミュニケーション	活用プログラムの中で集団及び個別指導を通じて、口腔体操・発音や語彙力の訓練を行い言語能力を高めます。SST、ロールプレイを行い対人コミュニケーション能力を高め、買い物体験、公共施設、地域コミュニティで挨拶やルールを学んでもらいます。						
	人間関係社会性	お部屋で一緒に生活するお友達と助け合いながらお友達の大切さや協力する事の大切さを集団活動やグループ活動を通して学び、考えが異なったとしても受け入れる力を養います。また、グループ内の高齢者施設や地域社会との交流を通じて、協調性や他者理解の力を育みます。						
家族支援		毎日の活動の報告と定期的に保護者面談を行い、施設での支援の説明や自宅での過ごし方のアドバイスを行っています。			移行支援		関係機関連携等を行い、保育園、小学校との連携を図って移行に向けた支援を行っています。	
地域支援・地域連携		地域のコミュニティを活用して児童と地域の方々が交流出来るように定期的に催し物に参加させてもらっています。			職員の質の向上		毎月の勉強会を通して、知識を深め社内研修でQSCの維持向上を行っています。	
主な行事等		お花見・ピクニック・こいのぼり製作・母の日父の日プレゼント作り・七夕・川遊び・夏まつり・敬老の日イベント・ハロウィンパーティ・クリスマス会・初詣・節分豆まき・卒業卒園イベント・避難訓練・消火訓練						